

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊中駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1	2	3名同時の支援になると、声の大きさなどで集中力や注意散漫になってしまう。パーテーションで仕切るなどできる限りの工夫は行っているが限界がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1		最低限の人数のため、有給消化の難しさはある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	今後、スロープやスライドドア、トイレも男女共有のため増設などの必要が出てくるかもしれない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1		日々の業務確認を怠らず、職員全員が参画できるよう改善していきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	管理者だけでなく、指導員にも周知を行う。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		毎月基礎研修を行っているが、外部研修等にも積極的に参加していきたい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		研修等に積極的に参加し、スキルアップしていきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		個別療育だが、チームを意識し全体で取り組んでいく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		スタッフ全体でのスキルアップを目指す。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		スタッフ全体でのスキルアップを目指す。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		1	基本的には、個別療育のため集団活動を組合すことはないが、イベント等を通じてそのような機会も設けていきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		個別対応のため、適宜対応していく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		個別対応のため、適宜対応していく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		行えていないスタッフに関しては、指導を行う。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	1	現在、対象児はいないが今後そのような場合には体制を整えていきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		1	ご家庭や教育機関からご要望があった際には行っているが、今後は積極的に行ってきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		ご家庭や教育機関からご要望があった際には行っているが、今後は積極的に行ってきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	今までにご要望等もなく、現時点でも「必要性を感じない」とのご意見が多いため実施は考えていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	1	市から招集があった際には積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		行えていないスタッフに関しては、指導を行う。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		2	行えていないスタッフを優先的に、研修等を通じてのスキルアップや指導を行う。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		1	行えていないスタッフを優先的に、研修等を通じてのスキルアップや指導を行う。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	今までにご要望等もなく、現時点でも「必要性を感じない」とのご意見が多いため実施は考えていない。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			

	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1		1~2か月に一回「きりだより」として広報誌を掲示している。またLINEを使用し、イベントや所連絡等も行っている。
	③5	個人情報に十分注意しているか	4			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	既存のご利用の方で定員が埋まってしまうため実施・運営は難しい。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		研修を受けていないスタッフに関しては早急に指導・研修を行う。
非常時等の対応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	1	基本的に、食事の提供は行っていないが、そういった場面ではきちんと確認し対応していきたい。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊中駅前校 保護者等数（児童数）：31 回収数：19 割合：61.29%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	3		・担当の職員の方以外とお話する機会がないので分かりません。 →配置数は法に定められた通り適切人員にて運営しております。専門性についても、適切に対応させていただいておりますが、今後も研修等を通じてスキルアップして参りたいと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	19			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	19			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	11	7	・必要性を感じていません。 ・学校や学童に通っているため、普段から活動する機会があるのであえて必要性を感じません。 →生活や学校場面で交流や活動の機会が多いと思います。「きらり豊中駅前校」では現状のまま、運営させていただきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	11	・必要性を感じていません。 →今後、必要性を感じる場合がございますらいつでもご相談ください。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	7		・苦情が今の所ないので分かりません。 ・そういったことが今までないので分かりません。 →「きらり豊中駅前校」では現在まで大きな苦情等をいただくことはありませんでした。今後も引き続き、安心したサービスを提供できるよう精進いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19			

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	7		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	7		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19			ご回答いただいた、全てのみなさまにこのようにお答えいただき、とても嬉しいです。これからも楽しみに来ていただけるよう精進いたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19			ご回答いただいた、全てのみなさまにこのようにお答えいただき、とても嬉しいです。これからも満足度の高い支援を行えるよう精進いたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。